

認定要件②に係る(ロ)の基準の取扱い (主たる業種及び企業全体双方に係る原油等の仕入価格の上昇等に係る要件))

○以下の要件のいずれも満たすこと。

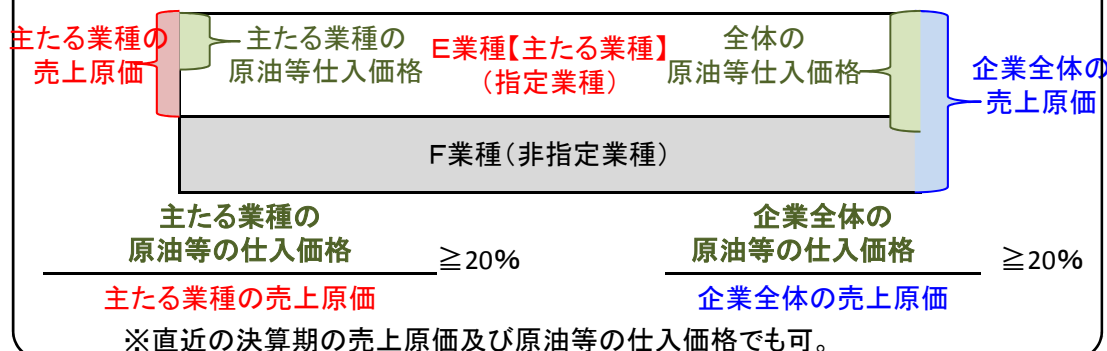
- ①主たる業種及び企業全体それぞれについて、原油等の最近1か月の平均仕入単価が前年同月比で20%以上上昇（主たる業種及び企業全体の原油等の仕入単価の上昇率）
- ②主たる業種及び企業全体それぞれについて、売上原価に対する原油等の仕入価格の割合が20%以上（主たる業種及び企業全体の原油等への依存率）
- ③主たる業種及び企業全体それぞれについて、最近3か月の売上高に占める原油等の仕入価格の割合が、前年同期の売上高に占める原油等の仕入価格の割合を上回っていること（主たる業種及び企業全体の価格転嫁の状況）

○上記①から③の適用関係のイメージは以下のとおり。

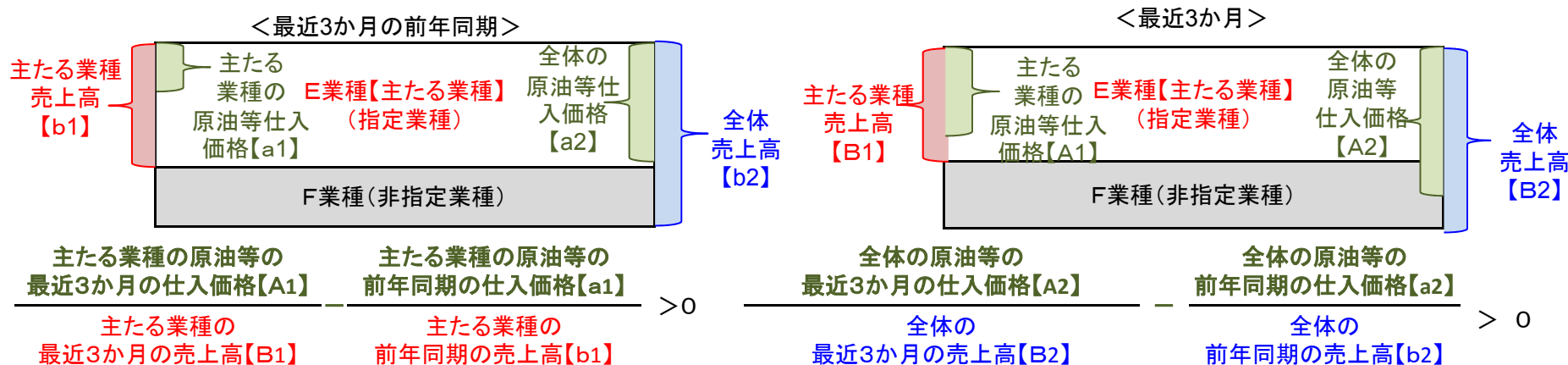
①原油等の仕入単価の上昇率

| | |
|--|--|
| $\frac{\text{主たる業種の最近1か月の原油等の仕入単価}}{\text{主たる業種の最近1か月の前年同月の原油等の仕入単価}} \geq 20\%$ | $\frac{\text{全体の最近1か月の原油等の仕入単価}}{\text{全体の最近1か月の前年同月の原油等の仕入単価}} \geq 20\%$ |
|--|--|

②原油等への依存率



③指定業種及び企業全体の価格転嫁の状況



※計算結果が0より大きければ要件を満たす。